

漢字音読名人

《3年》

國	語	算	數	理	科	社	會
圖	工	算	學	體	育	給	食

2学期

名前	
----	--

東書配列

「漢字音読名人」の進め方

表のページは練習に使用します。裏のページは、友達との聞き合いに使用します。
一漢字ずつ、読めるようにしていきます。

①まず、表のページで読む練習をします。

・何度も声に出して読み、――を引いた漢字のふりがなを見ないで読めるようになるまで練習します。
・線の引いていない漢字は上の学年で習う漢字ですから、ふりがなを見ながら読んでもいいです。
★意味の分からない言葉があったら、必ず先生に聞きましょう。

②線を引いた漢字が、ふりがなを見なくても読めるようになったら裏のページでチャレンジします。

- ・友達に聞いてもらい、正しく読めていたら、サインをしてもらい、次の漢字に進みます。
- ・先生が決めたゴールの漢字まで進んだら、元にもどって、二回目にチャレンジ。
- ・三回目もゴールまで進み、サインが三つそろったら、「音読名人」です。次のゴールをめざしてがんばりましょう。

助

災害で

人を助ける救助隊



運ぶのを手伝ってくれて

助かったよ。



補助板を使い逆上がりの練習。



先生から作文の書き方を

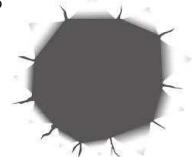
助言してもらう。



落

岩が落下

落ちたところに穴が開く



落とし穴に落ちた。



面白い落語を聞く。



黒板の落書きを消す。



進

にぎやかに進む

音楽隊の行進



辺りを見回しながら進む。



兄が中学校に進学した。



話し合いの進行は司会の仕事。



助

災害で

人を助ける救助隊



運ぶのを手伝ってくれて
助かったよ。



補助板を使い逆上がりの練習。



先生から作文の書き方を
助言してもらう。



落

岩が落下

落ちたところに穴が開く



落とし穴に落ちた。



面白い落語を聞く。



黒板の落書きを消す。



進

にぎやかに進む

音楽隊の行進



辺りを見回しながら進む。



兄が中学校に進学した。



話し合いの進行は司会の仕事。



役

当番の役目は

きちんと果たしましょう



□この本は勉強の役に立つ。



□市役所の見学に行く。



□仕事の役割を決めた。



負

将棋の対局

今日の勝負は負けました



□次こそは相手を負けさすぞ。



□転んで足を負傷した。



□赤ちゃんを背中に負う。



勝

この勝負

どっちが勝つのか負けるのか



□ドッジボールの試合に勝った。



□負けず嫌いで勝ち気な弟。



□負けて悔しい決戦。



90

サイン

役

当番の役目は

きちんと果たしましょう



□この本は勉強の役に立つ。



□市役所の見学に行く。



□仕事の役割を決めた。



91

サイン

負

将棋の対局

今日の勝負は負けました



□次こそは相手を負けかすぞ。



□転んで足を負傷した。



□赤ちゃんを背中に負う。



92

サイン

勝

この勝負

どっちが勝つのか負けるのか



□ドッジボールの試合に勝った。



□負けず嫌いで勝ち気な弟。



□負けて悔しい決勝戦。



区

善悪ぜんあくの区別くべつは

しっかりつけようね

勉強べんきょうに区切くぎりをつけて遊あそぶ。地区別児童会ちくべつじどうかいで話し合はなう。地域ちいきの区切くぎり、市区町村しきうちやうそん。

丁

豆腐とうふ一丁いっちやう丁寧ていねいに切きる包丁ほうちようで野菜やさいを切きる。三丁目さんちようめ十八番地じゅうはちばんち。お客様きやくさまを丁寧ていねいにもてなす。

屋

屋上おくじやうから向こうむこうの家の屋根いへやねが見みえる山小屋やまごやで過すぐす。夜店よみせの屋台やたいでたこ焼やきを買かう。屋内おくないプールで泳およぐ。

93

サイン

区

善^{ぜん}悪^{あく}の区^く別^{べつ}はしっ^しかりつけようね
☐ 勉^{めん}強^{きやう}に区^く切^きりをつ^つけて遊^{あそ}ぶ。

☐ 地^ち区^く別^{べつ}児^に童^{どう}会^{かい}で話^わし合^あう。

☐ 地^ち域^{いき}の区^く切^きり、市^し区^く町^{ちやう}村^{むら}。


94

サイン

丁

お豆^ふ腐^ふ一^い丁^{てい}丁^{てい}寧^{ねい}に切^きる
☐ 包^{ほう}丁^{てい}で野^{さい}菜^{さい}を切^きる。

☐ 三^{さん}丁^{てい}目^め十^{じゅう}八^{はち}番^{ばん}地^ち。

☐ お客^{きやく}様^{やう}を丁^{てい}重^{じゆう}にもてなす。


95

サイン

屋

屋^や上^{じやう}から向^{むか}こ^{この}う^うの^の家^けの^の屋^や根^ねが^が見^みえ^{える}る
☐ 山^{さん}小^{せう}屋^やで過^すごす。

☐ 夜^や店^{てん}の^の屋^や台^{だい}でた^たこ^こ焼^{やき}を^を買^かう。

☐ 屋^や内^{ない}プ^ぷール^{ール}で泳^{およ}ぐ。

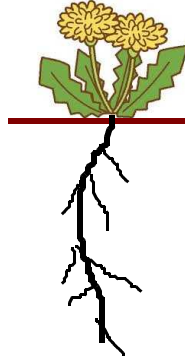

根

大きくて

太い根だから「大根」だ



□ たんぽぽの根はとても長い。



□ 屋根の上を飛ぶ風船。



□ 根気よく筆算の練習をする。



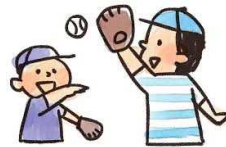
投

剛速球

続けて投げるプロの投手



□ 相手に球を投げ返す。



□ 宿題を投げ出して遊ぶ。



□ 学級委員の選挙に投票する。



球

投げた球

バットで打つのが野球です



□ 転がってきた球を蹴った。



□ 毎日野球の練習をする。



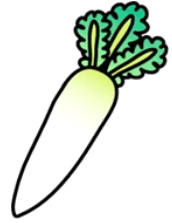
□ 地球儀で日本を見つける。



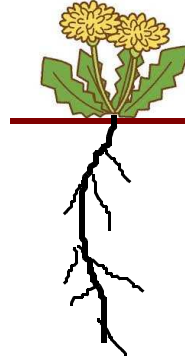
根

大きくて

太い根だから「大根」だ



□ たんぽぽの根はとても長い。



□ 屋根の上を飛ぶ風船。



□ 根気よく筆算の練習する。



投

剛速球

続けて投げるプロの投手



□ 相手に球を投げ返す。



□ 宿題を投げ出して遊ぶ。



□ 学級委員の選挙に投票する。



球

投げた球

バットで打つのが野球です



□ 転がってきた球を蹴った。



□ 毎日野球の練習をする。



□ 地球儀で日本を見つける。



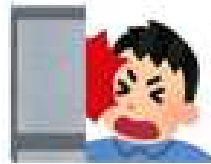
打

最後の打者が

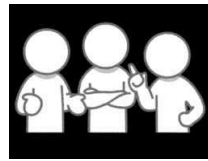
ヒットを打って試合に勝った



□ 柱の角で頭を強打する。



□ 話し合いを打ち切る。



□ 心を打つ物語に涙が出た。



童

童歌

みんなで歌った児童集会



□ グリム童話を読む。



□ 学校が終わったら学童に行く。



□ 神童といわれた

音楽の天才モーツァルト。



主

食事の時

主に食べるものが「主食」だ



□ 主な出来事を日記に書く。



□ 文には主語と述語がある。

主語 述語
ぼくは、男の子だ。

□ 持ち主が見つからない
落とし物。



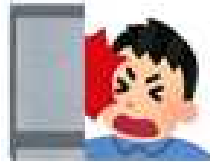
打

最後の打者が

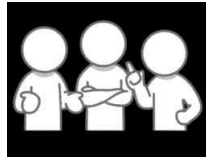
ヒットを打って試合に勝った



□柱の角で頭を強打する。



□話し合いを打ち切る。



□心を打つ物語に涙が出た。



童

童歌

みんなで歌った児童集会



□グリム童話を読む。



□学校が終わったら学童に行く。



□神童といわれた

音楽の天才モーツァルト。



主

食事の時

主に食べるものが「主食」だ



□主な出来事を日記に書く。



□文には主語と述語がある。

主語 述語
ぼくは、男の子だ。

□持ち主が見つからない

落とし物。



化

子どもに

化けて文化祭に

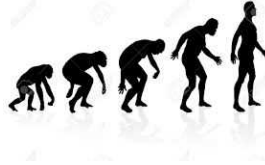
行くキツネ



□ 大昔の生物の化石。



□ 人間はサルから進化した。



□ 気温の変化を
グラフに表す。



鉄

鉄道の線路は

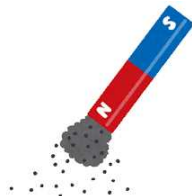
鉄でできている



□ 鉄棒で逆上がりをする。



□ 磁石で砂鉄を集める。



□ 鉄板を使って焼きそばを作る。



真

真実と思っていたら

真っ赤な嘘



□ 舞台の真ん中で歌う。



□ 事件の真相を知る。



□ 遠足の記念写真を注文する。



化

子どもに

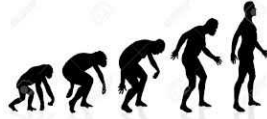
化けて文化祭に
行くキツネ



□大昔の生物の化石。



□人間はサルから進化した。



□気温の変化を
グラフに表す。



鉄

鉄道の線路は

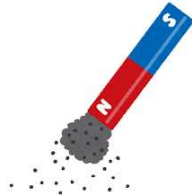
鉄でできている



□鉄棒で逆上がりをする。



□磁石で砂鉄を集める。



□鉄板を使って焼きそばを作る。



真

真実と思っていたら

真っ赤な嘘



□舞台の真ん中で歌う。



□事件の真相を知る。



□遠足の記念写真を注文する。



客

旅客機に

観光客が乗り込んだ



□ 外国から来たお客様を
案内する。



□旅館りよかんの客室きやくしつに入る。はい



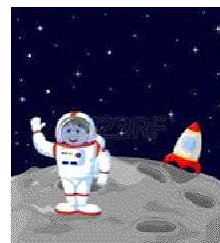
□ 来客らいきやくを客間きやくまにお通とおしする。



着

宇宙服|
着て

月面に着陸だ



□図書館は静かで落ち着く。



□お正月しょうがつに着物きものを着きる。



□ 一着でゴールした。
いっちゃく



送

電気を送る

送電線



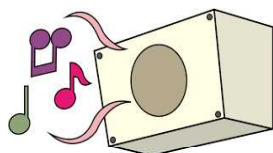
□ 手紙てがみを送おくったら
返事へんじが来きた。



□ 駅えきまで友達ともだちを見送みおくる。



□お昼ひるの校こう内ない放ほう送そうを聞きく。



105

客旅客機きに観光客かんが乗のりり込こんだ

サイン

□外国から来たお客様を

案内あんする。

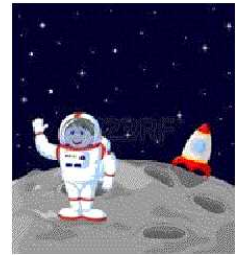
□旅館の客室に入る。



□来客を客間にお通しする。



106

着宇宙服うちゅうふく着きて月面げつめんに着陸りくだ

サイン

□図書館は静しずかで落おち着きく。

□お正月に着物を着る。



□一着でゴールした。



107

送電でん氣きをを送おくる

送電線



サイン

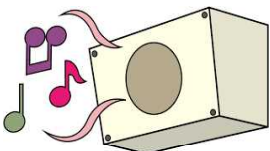
□手紙を送ったら

返事へんじが来た。

□駅まで友達を見送る。



□お昼の校内放送を聞く。



院

けがをして

病院に入院しています



□ 病気が治って退院した。

□ 京都には古い寺院が多い。



□ お母さんは美容院に行っている。



皮

体の表面を

覆う皮を皮膚という



□ みかんの皮をむく。



□ 毛皮のコートを着た女の人。



□ いじわるな言い方を皮肉という。



受

病院で受診して

薬を受け取る



□ 当番の仕事を引き受ける。

□ 受験勉強をして
高校に受かる。



□ 受話器から相手の
声が聞こえる。



院

けがをして、

病院に入院しています



□病気が治って退院した。



□京都には古い寺院が多い。



□お母さんは美容院に行っている。



皮

体の表面を

覆う皮を皮膚という



□みかんの皮をむく。



□毛皮のコートを着た女の人。



□いじわるな言い方を皮肉という。



受

病院で受診して

薬を受け取る



□当番の仕事を引き受ける。



□受験勉強をして

高校に受かる。



□受話器から相手の

声が聞こえる。



消

火を消す車が
消防車



春になって雪が消えた。



手指消毒は

病気の予防だ。



食べ物は「消化」、

火を消すのは「消火」。



荷

入荷した荷物を
倉庫に運び込む



重い荷物を運び出す。



この仕事は自分には荷が重い。



野菜を市場に出荷する。



運

運転手
車で荷物を運びます



船で石油を運ぶ。



柱で頭を打つなんて、

今日は運が悪いな。



運動会の開会式。



111

消

火を消す車が

消防車ぼうしやう

サイン

□春になって雪が消えた。

□手指消毒てしゆは

病気の予防だ。

□食べ物たべものは「消化」、

火を消すのは「消火」。



112

荷

入荷した荷物を

倉庫そうくうに運び込む

サイン

□重い荷物を運び出す。



□この仕事は自分には荷が重い。

□野菜さいを市場に出荷する。

113

運

運転手

車で荷物を運びます



サイン

□船で石油を運ぶ。



□柱で頭を打つなんて、

今日は運が悪いな。



□運動会の開会式。



陽

太陽が海から昇る
まぶしい陽光



□ 太陽がガラガラと照りつける。



□ 地球は太陽の回りを回っている。



□ 妹は陽気な性格だ。



路

線路は続くよ
どこまでも



□ 雪で路面が真っ白だ。



□ 通学路を頑張って登校する。



□ 仕事を終えて
家路に就く父。



昔

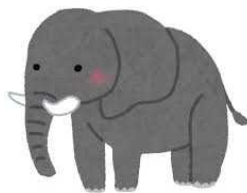
昔から伝わる話が
昔話



□ 今と昔の生活を比べる。



□ 大昔は日本にも象がいた。



□ 昔気質で
いい仕事をする大工さん。



114

陽

太陽が海から昇る
まぶしい陽光



□太陽がギラギラと照りつける。



□地球は太陽の回りを回っている。



□妹は陽気な性格だ。



115

路

線路は続くよ
どこまでも



□雪で路面が真っ白だ。



□通学路を通って登校する。



□仕事を終えて
家路に就く父。



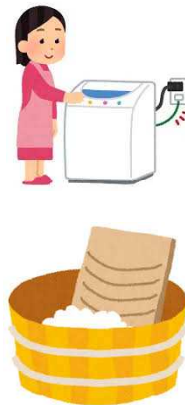
116

昔

昔から伝わる話が
昔話



□今と昔の生活を比べる。



□大昔は日本にも象がいた。



□昔気質で

いい仕事をする大工さん。



服

よそ行き^ゆの

服ふくにき着替かえてお出でかけよ



□洋服ようふくを作るための服地ふくじ。

□ 不服^{ふふく}を言^いってはいけない。



□薬を飲むことを服薬という。



兩

両手・両足

二つでセットが「**両**」の意味



□左右両方の安全を確認する。



□道路の両側に歩道がある。



□ 千円札を百円玉に両替する。



輕

転ころんでも

身みが軽かるいから軽傷けいしょうだ



□^{くち}口^{かる}が^{ひと}軽い^{しんよう}人は信用されない。



□ 軽かろやかな足あしとりで踊おどる。



□ 母は軽自動車に乗っている。



117

服

よそ行きの

服に着替えてお出かけよ



サイン

□洋服を作るための服地。

□不^ふ服を言^いってはいけない。□薬を飲^のむことを服薬という。

118

両

両手・両足

二つでセットが「両」の意味



サイン

□左右両方の安全を確認する。

□道路の両側^{がわ}に歩道がある。□千円札を百円玉に両替^{がえ}する。

119

軽

転んでも

身が軽いから軽傷^{しょう}だ

サイン

□口が軽い人は信用^{しん}されない。□軽やかな足^{あし}どりで踊る。

□母は軽自動車に乗っている。



一 目 目 目 目

具

明日は遠足

雨具の用意も忘れずに



□ 絵えの具ぐで色いろをつける。



□はさみ・カッターなどの道具。



□体の具合が悪いので
病院に行った。



シ
汨
汨
温
温
温

温

温泉に
入って

からだ
あたたか
体を温める



□蛇口から温かいお湯が出る。



□あの人^{ひと}は心^{こころ}の温^{あた}かい人^{ひと}だ。



□ 体温計で体温を測る。

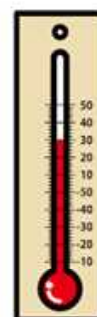


、上广产庄府度度

度

温度計

温度を調べる道具です



□ 何度も練習してやっとなんどうしゅうてきた。



□ 学校へ行く仕度をする。



□ 度々注意される元気な子。



120

具

明日は遠足

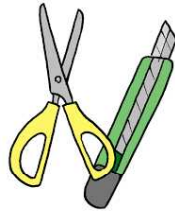
雨具の用意も忘れずに



□ 絵の具で色をつける。



□ はさみ・カッターなどの道具。



□ 体の具合が悪いので

病院に行った。



121

温

温泉に入って

体を温める



□ 蛇口から温かいお湯が出る。



□ あの人は心の温かい人だ。



□ 体温計で体温を測る。

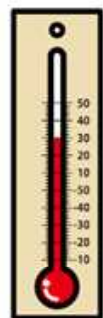


122

度

温度計

温度を調べる道具です



□ 何度も練習してやっとできた。



□ 学校へ行く仕度をする。



□ 度々注意される元気な子。



123

ソメイメイメイ

美

美しい声^{うつくしきこえ}を
美声^{びせい}という



美しいバラの花^{うつくしきばらのはな}に見^みとれる。



君^{きみ}は美しい心^{うつくしきこころ}の持^もち主^{ぬし}だ。



美術館^{びじゅつかん}に飾^{かざ}られたピカソの絵^え。



124

ソメイ知知知短

短

気が短^{きみじか}く
すぐ怒^{おこ}り出^だす短気^{たんき}な人^{ひと}



俳句^{はいく}は短^{みじか}い詩^し。



桜^{さくら}は短命^{たんめい}な花^{はな}だ。



人^{ひと}には長所^{ちようしよ}と短所^{たんしよ}がある。



125

市東新整整整整

整

整理^{せいり}して
机^{つくえ}の上^{うへ}が整^{ととの}った



服装^{ふくそう}をきちん^とと整^{ととの}える。



0・1・2・3などを整数^{せいすう}という。



古新聞^{ふるしんぶん}を全部^{ぜんぶ}整理^{せいり}した。



123

美

美しい声を

美声という



サイン

□ 美しいバラの花に見とれる。



□ 君は美しい心の持ち主だ。



□ 美術館に飾られたピカソの絵。



124

短

気が短く

すぐ怒り出す短気な人



サイン

□ 俳句は短い詩。



□ 桜は短命な花だ。



□ 人には長所と短所がある。



125

整

整理して

机の上が整った



サイン

□ 服装をきちんと整える。



□ 0・1・2・3などを整数という。



□ 古新聞を全部整理した。



指

指揮しきをする人の指先ゆびさきよく見て歌う親指おやゆび・小指こゆび・人指し指ひとさしゆび先生の指示しじを守まもって見学けんがくする。ゴールを目標めざして走はしる。

植

植林しょくりんは山やまに木きを植うえること田んぼで田植たうえをする。植木鉢うえきばちに花はなの種たねを

まいた。

植物園しよくぶつえんを見学けんがくする。

研

包丁ほうちようの研とぎ方かたを研究けんきゆうする昆虫研究者こんちゅうけんきゆうしやの

ファールブル。

父ちちは研修けんしゅうのために出張しゅつちようした。レンズを研磨けんまする。(みがくこと)

126

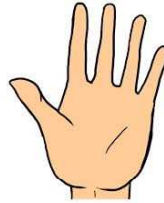
指指揮きをする

人の指先よく見て歌う



サイン

□親指・小指・人指し指。

□先生の指示じを守って見学する。

□ゴールを目指して走る。



127

植

植林は

山に木を植えること



サイン

□田んぼで田植えをする。

□植木鉢ばちに花の種たねを
まいた。

□植物園を見学する。



128

研包丁ばうの研ぎ方を

研究する



サイン

□昆虫研究者こんの
ファールブル。□父は研修しゅうのために出張ちやうした。□レンズを研磨まする。

究

なつやす
夏休みの自由研究
なに
何をしようか



けんきゅう
研究の発表会。



だいがく
大学で学問を究める。



こうつうじこ
交通事故の原因を究明する。



者

か
勝った者が勝者
もの
負けた者は敗者
はいしや



わかもの
若者でにぎわう都会。



ぶん
文を書いた人を筆者という。



しょうがいしや
障害者のスポーツの祭典
さいてん

パラリンピック。



深

ふか
深い海の底にいる
そこ
しんかいぎよ
深海魚



ふか
深い森の中をさまよう。



ひとあめ
一雨ごとに秋も深まる。



しんや
深夜まで勉強している姉。
あね



129

究

夏休みの自由研究
何をしようか



サイン

□ 研究の発表会。

□ 大学で学問を究める。



□ 交通事故の原因を究明する。



130

者

勝った者が勝者
負けた者は敗者



サイン

□ 若者でにぎわう都会。



□ 文を書いた人を筆者という。



□ 障害者のスポーツの祭典
パラリンピック。



131

深

深い海の底にいる
深海魚



サイン

□ 深い森の中をさまよう。



□ 一雨ごとに秋も深まる。



□ 深夜まで勉強している姉。



132

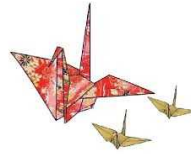
イ 一 代 代

代

品物を買った
代わりに払う「代金」



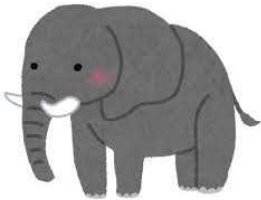
千代紙で鶴を折る。



当番の仕事交代する。



日本にも象がいた時代があった。



133

ハ ニ 三 五 車 乗

乗

乗車券
買って電車に乗りました



やっと妹は自転車に乗れた。



馬の背に荷物を乗せて運ぶ。



終電車は乗客が少ない。



134

ハ ケ 今 食 飲 飲

飲

清涼飲料は
飲み過ぎに注意



暑い時には麦茶を飲もう。



何かお飲み物はいかがですか。



飲食店で働くお姉さん。



132

代

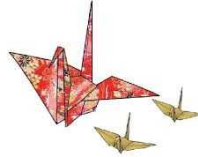
品物を買った

代わりに払う「代金」



サイン

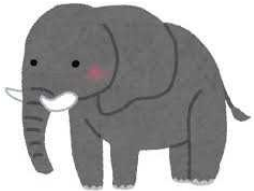
□千代紙で鶴を折る。



□当番の仕事を交代する。



□日本にも象がいた時代があった。



133

乗

乗車券

買って電車に乗りました



サイン

□やっと妹は自転車に乗れた。



□馬の背に荷物を乗せて運ぶ。



□終電車は乗客が少ない。



134

飲

清涼飲料は

飲み過ぎに注意



サイン

□暑い時には麦茶を飲もう。



□何かお飲み物はいかがですか。



□飲食店で働くお姉さん。



流

台風で

流水が流れ着いた



□ 川の水がさらさらと流れる。

□ 異学年交流で仲を深める。



□ インフルエンザが流行している。



炭

炭火で焼き肉

炭酸ジュースも飲みました



□ 山奥の炭焼き小屋。



□ 木炭の火で肉を焼く。



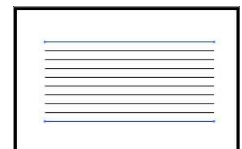
□ 石炭は燃える不思議な黒い石。



平

平らな紙に

平行線を書く



□ 地面を平らにする。



□ 平たい箱を重ねる。



□ 雨にぬれても平気な顔。



135

流

台風で

流水が流れ着いた



サイン

□川の|水|がさらさらと流れる。

□異|学|年|交|流|で|仲|^{なか}を深める。

□インフルエ|ン|ザ|が|流|行|している。



136

炭

炭火で焼き肉

炭酸|ジュー|ス|も飲|み|まし|た



サイン

□山|奥|の炭|焼|き|小|屋|。



□木炭の火で肉を焼く。



□石炭は燃える不思議な黒い石。

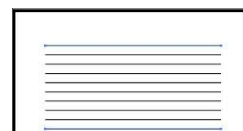


137

平

平らな紙に

平行線を|書く



サイン

□地面を平らにする。



□平たい箱を重ねる。



□雨にぬれても平気な顔。



和

美しく平和な日本
心も和む



□ 平和な国に住む幸せ。



□ 日本人は

和服も洋服も着る。



□ 日本料理を「和食」という。



銀

銀でできた
お金が銀貨



□ 銀行にお金を預ける。



□ 銀でできた首飾り。



□ 雪が積もって銀世界になる。

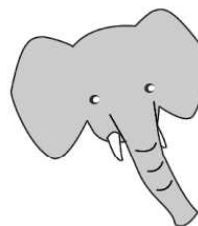


鼻

鼻水が止まらず
耳鼻科へ行った



□ 象の鼻は長い。



□ ボールが当たって鼻血が出た。



□ 鼻炎によく効く薬。



138

和

美しく平和な日本
心も和む



サイン

□ 平和な国に住む幸せ。

□ 日本人は

和服も洋服も着る。



□ 日本料理を「和食」という。



139

銀

銀でできた
お金が銀貨



サイン

□ 銀行にお金を預ける。

□ 銀でできた首飾り。



□ 雪が積もって銀世界になる。



140

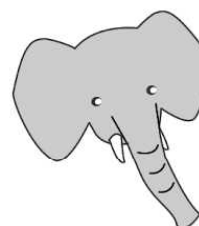
鼻

鼻水が止まらず
耳鼻科へ行った



サイン

□ 象の鼻は長い。



□ ボールが当たって鼻血が出た。



□ 鼻炎によく効く薬。



神

大昔の

神様の話を
神話という神社で神様に
願い事をする。

神妙な顔で注意を聞く。



幸せを運ぶ七福神。



祭

春の祭礼

みこしを担いで
楽しいお祭り

お祭りの夜、花火が上がる。



文化祭に絵を出品する。



オリンピックは

スポーツの祭典。



歯

永久歯

虫歯になった

歯医者に行こう



歯には白歯、

犬歯などがある。



歯を食いしばって我慢した。



時計には歯車が使われている。



141

サイン

神

大昔の

神様の話を
神話という

□神社で神様に

願い事ねがをする。□神妙みょうな顔で注意を聞く。

□幸せを運ぶ七福神。



142

サイン

祭

春の祭礼

みこしを担いでかつ
楽しいお祭り

□お祭りの夜、花火が上がる。



□文化祭に絵を出品する。



□オリンピックは

スポーツの祭典てん。

143

サイン

歯

永久歯えいきゆう

虫歯になった 歯医者に行こう

□歯には白歯きゆう、

犬歯などがある。

□歯を食いしばって我慢がまんした。

□時計には歯車が使われている。



医

風邪をひき

お医者さんに診てもらおう



□ 医学の進歩で良い薬ができた。



□ 学校の子どもを診る医者、

校医さん。



□ 手術をするのは外科医の仕事。



坂

坂道は

登坂車線を

行くダンプ

登坂車線
SLOWER TRAFFIC



□ 急な坂道を上っていく。



□ 急な下り坂で転ぶ。



□ 坂の途中で休む。



薬

薬局で

風邪の薬を買いました



□ 良薬は口に苦し。



□ 目が赤いので目薬をさす。



□ 火薬が爆発した。



144

サイン

医

風邪^{かぜ}をひきお医者さんに診^みてもらおう□医学の進歩^よで良い薬^よができた。□学校の子^みどもを診^みる医者、校医^{こうい}さん。□手術^{じゆつ}をするのは外科医^{げかりい}の仕事。

145

サイン

坂

坂道^{さかみち}は登坂車線^{とくばんしせん}を

行くダンプ

□急な坂道^{さかみち}を上^あっていく。□急な下り坂^{さかみち}で転^{ころ}ぶ。□坂^{さか}の途^と中で休^{やす}む。

146

サイン

薬

薬局^{りやく}で風邪^{かぜ}の薬^{りやく}を買^かいました□良薬^{りょうりやく}は口^{くち}に苦^くし。□目^めが赤^{あか}いので目薬^{めりやく}を差^さす。□火薬^{はく}が爆発^{はくはつ}した。

147

箱
箱
箱

箱

プレゼント

箱の中身は何だろう



ダンボール箱に荷物を詰める。



鳥の巣箱を木にかける。



工場で貯金箱を作る。



148

湯
湯
湯
湯
湯

湯

熱湯を冷まして

ちょうど良い湯加減



お風呂の湯船につかる。



湯をわかしてお茶を入れる。



家族で銭湯に行く。



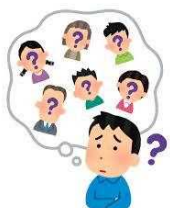
149

他
他
他
他
他

他

他の町に行けば

知らない他人ばかり



その他に意見はありませんか。



見ず知らずの他人。



他国を旅する。



147

箱

プレゼント

箱の中身は何だろう



サイン

□ダンボール箱に荷物を詰める。



□鳥の巣箱を木にかける。



□工場で貯金箱を作る。



148

湯

熱湯を冷まして

ちようど良い湯加減



サイン

□お風呂の湯船につかる。



□湯をわかしてお茶を入れる。



□家族で銭湯に行く。



149

他

他の町に行けば

知らない他人ばかり



サイン

□その他に意見はありませんか。



□見ず知らずの他人。



□他国を旅する。



150

対

対

さんたいさん
三対三

試合は引き分け



きみ
君とぼくは対等だ。



いけん
意見が対立しても対話で解決。



とり
鳥には

いっぴい
一対の翼がある。



151

洋

洋

たいへいよう
太平洋を

ヨットで横断



あたらしい
新しい洋服を着る。



せいようりようり
西洋料理を「洋食」という。



わしつ
和室も洋室もある家。



152

湖

湖

にほん いちばん
日本で一番おお みずうみ
大きい湖は琵琶湖

みずうみ
湖のほとりで泳ぐ白鳥。



こがん
湖岸にヨシが生えている。



こめん
湖面が朝日で光る。



150

対

三対三で

試合は引き分け



サイン

□君とぼくは対等だ。



□意見が対立しても対話で解決。



□鳥には

一対の翼がある。



151

洋

太平洋を

ヨットで横断



サイン

□新しい洋服を着る。



□西洋料理を「洋食」という。



□和室も洋室もある家。



152

湖

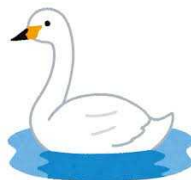
日本で一番

大きい湖は琵琶湖



サイン

□湖のほとりで泳ぐ白鳥。



□湖岸にヨシが生えている。



□湖面が朝日で光る。



酒

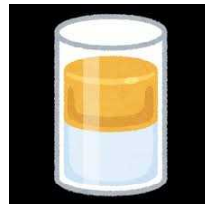
日本酒は
にほんしゅ米から造るお酒です
こめつくさけ
☐ 酒屋さんでお酒をかう。
さかやさんでさけをかう。

☐ 飲酒運転は禁止だ。
いんしゅうてん きんし

☐ あま酒は子どもでも飲める。
あまざけ こどもでものめる。


油

ガソリンは

石油から作った油です
せきゆからつくあぶら
☐ 油は水より軽い。
あぶらはみずよりかるい。

☐ 油絵で花を描く。
あぶらえはなをえがく。

☐ 原油を採る場所が油田。
げんゆをとるばしょがゆでん。


拾

落とし物拾って
おとしものひろ届けた交番へ
とどけたこうばん
☐ 砂の中から貝を拾い上げる。
すななかからかいをひろあげる。

☐ 捨てる神あれば拾う神あり。
すてるかみあればひろつかみあり。

☐ 昔は五十を五拾と書いた。
むかしごじゅうごじゅうと書いた。


153

酒

日本酒は
米から造るお酒です



□酒屋さんでお酒を買う。



□飲酒運転は禁止だ。



□あま酒は子どもでも飲める。



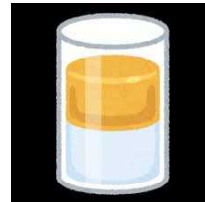
154

油

ガソリンは
石油から作つた油です



□油は水より軽い。



□油絵で花を描く。



□原油を採とる場所が油田。



155

拾

落とし物拾つて
届くた交番へ



□砂の中から貝を拾い上げる。



□捨すてる神あれば拾う神あり。



□昔は五十を五拾と書いた。



三羊

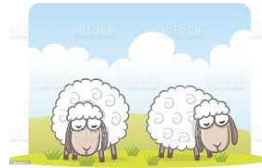
羊

羊ひつじの群むれ

まも
守っているのが
ぼくようけん
牧羊犬



□ 羊^{ひつじ}が草^{くさ}を食^たべている。



□羊ひつじの皮かわをかぶったオオカミ。



□羊毛ようもうのセーターきを着る。



馬 𩇑 𩇒 𩇓 𩇔 𩇕 𩇖 𩇗 𩇘 𩇙 𩇚 𩇛 𩇜 𩇝 𩇞 𩇟 𩇠 𩇡 𩇢 𩇣 𩇤 𩇥 𩇦 𩇧 𩇨 𩇩 𩇪 𩇫 𩇬 𩇭 𩇮 𩇯 𩇰 𩇱 𩇲 𩇳 𩇴 𩇵 𩇶 𩇷 𩇸 𩇹 𩇺 𩇻 𩇼 𩇽 𩇾 𩇿 𩈀 𩈁 𩈂 𩈃 𩈄 𩈅 𩈆 𩈇 𩈈 𩈉 𩈊 𩈋 𩈌 𩈍 𩈎 𩈏 𩈐 𩈑 𩈒 𩈓 𩈔 𩈕 𩈖 𩈗 𩈘 𩈙 𩈚 𩈛 𩈜 𩈝 𩈞 𩈟 𩈠 𩈡 𩈢 𩈣 𩈤 𩈥 𩈦 𩈧 𩈨 𩈩 𩈪 𩈫 𩈬 𩈭 𩈮 𩈯 𩈰 𩈱 𩈲 𩈳 𩈴 𩈵 𩈶 𩈷 𩈸 𩈹 𩈺 𩈻 𩈼 𩈽 𩈾 𩈿 𩉀 𩉁 𩉂 𩉃 𩉄 𩉅 𩉆 𩉇 𩉈 𩉉 𩉊 𩉋 𩉌 𩉍 𩉎 𩉏 𩉐 𩉑 𩉒 𩉓 𩉔 𩉕 𩉖 𩉗 𩉘 𩉙 𩉚 𩉛 𩉜 𩉝 𩉞 𩉟 𩉠 𩉡 𩉢 𩉣 𩉤 𩉥 𩉦 𩉧 𩉨 𩉩 𩉪 𩉫 𩉬 𩉭 𩉮 𩉯 𩉰 𩉱 𩉲 𩉳 𩉴 𩉵 𩉶 𩉷 𩉸 𩉹 𩉺 𩉻 𩉼 𩉽 𩉾 𩉿 𩊀 𩊁 𩊂 𩊃 𩊄 𩊅 𩊆 𩊇 𩊈 𩊉 𩊊 𩊋 𩊌 𩊍 𩊎 𩊏 𩊐 𩊑 𩊒 𩊓 𩊔 𩊕 𩊖 𩊗 𩊘 𩊙 𩊚 𩊛 𩊜 𩊝 𩊞 𩊟 𩊠 𩊡 𩊢 𩊣 𩊤 𩊥 𩊦 𩊧 𩊨 𩊩 𩊪 𩊫 𩊬 𩊭 𩊮 𩊯 𩊰 𩊱 𩊲 𩊳 𩊴 𩊵 𩊶 𩊷 𩊸 𩊹 𩊺 𩊻 𩊼 𩊽 𩊾 𩊿 𩋀 𩋁 𩋂 𩋃 𩋄 𩋅 𩋆 𩋇 𩋈 𩋉 𩋊 𩋋 𩋌 𩋍 𩋎 𩋏 𩋐 𩋑 𩋒 𩋓 𩋔 𩋕 𩋖 𩋗 𩋘 𩋙 𩋚 𩋛 𩋜 𩋝 𩋞 𩋟 𩋠 𩋡 𩋢 𩋣 𩋤 𩋥 𩋦 𩋧 𩋨 𩋩 𩋪 𩋫 𩋬 𩋭 𩋮 𩋯 𩋰 𩋱 𩋲 𩋳 𩋴 𩋵 𩋶 𩋷 𩋸 𩋹 𩋺 𩋻 𩋼 𩋽 𩋾 𩋿 𩌀 𩌁 𩌂 𩌃 𩌄 𩌅 𩌆 𩌇 𩌈 𩌉 𩌊 𩌋 𩌌 𩌍 𩌎 𩌏 𩌐 𩌑 𩌒 𩌓 𩌔 𩌕 𩌖 𩌗 𩌘 𩌙 𩌚 𩌛 𩌜 𩌝 𩌞 𩌟 𩌠 𩌡 𩌢 𩌣 𩌤 𩌥 𩌦 𩌧 𩌨 𩌩 𩌪 𩌫 𩌬 𩌭 𩌮 𩌯 𩌰 𩌱 𩌲 𩌳 𩌴 𩌵 𩌶 𩌷 𩌸 𩌹 𩌺 𩌻 𩌼 𩌽 𩌾 𩌿 𩍀 𩍁 𩍂 𩍃 𩍄 𩍅 𩍆 𩍇 𩍈 𩍉 𩍊 𩍋 𩍌 𩍍 𩍎 𩍏 𩍐 𩍑 𩍒 𩍓 𩍔 𩍕 𩍖 𩍗 𩍘 𩍙 𩍚 𩍛 𩍜 𩍝 𩍞 𩍟 𩍠 𩍡 𩍢 𩍣 𩍤 𩍥 𩍦 𩍧 𩍨 𩍩 𩍪 𩍫 𩍬 𩍭 𩍮 𩍯 𩍰 𩍱 𩍲 𩍳 𩍴 𩍵 𩍶 𩍷 𩍸 𩍹 𩍺 𩍻 𩍼 𩍽 𩍾 𩍿 𩎀 𩎁 𩎂 𩎃 𩎄 𩎅 𩎆 𩎇 𩎈 𩎉 𩎊 𩎋 𩎌 𩎍 𩎎 𩎏 𩎐 𩎑 𩎒 𩎓 𩎔 𩎕 𩎖 𩎗 𩎘 𩎙 𩎚 𩎛 𩎜 𩎝 𩎞 𩎟 𩎠 𩎡 𩎢 𩎣 𩎤 𩎥 𩎦 𩎧 𩎨 𩎩 𩎪 𩎫 𩎬 𩎭 𩎮 𩎯 𩎰 𩎱 𩎲 𩎳 𩎴 𩎵 𩎶 𩎷 𩎸 𩎹 𩎺 𩎻 𩎼 𩎽 𩎾 𩎿 𩏀 𩏁 𩏂 𩏃 𩏄 𩏅 𩏆 𩏇 𩏈 𩏉 𩏊 𩏋 𩏌 𩏍 𩏎 𩏏 𩏐 𩏑 𩏒 𩏓 𩏔 𩏕 𩏖 𩏗 𩏘 𩏙 𩏚 𩏛 𩏜 𩏝 𩏞 𩏟 𩏠 𩏡 𩏢 𩏣 𩏤 𩏥 𩏦 𩏧 𩏨 𩏩 𩏪 𩏫 𩏬 𩏭 𩏮 𩏯 𩏰 𩏱 𩏲 𩏳 𩏴 𩏵 𩏶 𩏷 𩏸 𩏹 𩏺 𩏻 𩏼 𩏽 𩏾 𩏿 𩐀 𩐁 𩐂 𩐃 𩐄 𩐅 𩐆 𩐇 𩐈 𩐉 𩐊 𩐋 𩐌 𩐍 𩐎 𩐏 𩐐 𩐑 𩐒 𩐓 𩐔 𩐕 𩐖 𩐗 𩐘 𩐙 𩐚 𩐛 𩐜 𩐝 𩐞 𩐟 𩐠 𩐡 𩐢 𩐣 𩐤 𩐥 𩐦 𩐧 𩐨 𩐩 𩐪 𩐫 𩐬 𩐭 𩐮 𩐯 𩐰 𩐱 𩐲 𩐳 𩐴 𩐵 𩐶 𩐷 𩐸 𩐹 𩐺 𩐻 𩐼 𩐽 𩐾 𩐿 𩑀 𩑁 𩑂 𩑃 𩑄 𩑅 𩑆 𩑇 𩑈 𩑉 𩑊 𩑋 𩑌 𩑍 𩑎 𩑏 𩑐 𩑑 𩑒 𩑓 𩑔 𩑕 𩑖 𩑗 𩑘 𩑙 𩑚 𩑛 𩑜 𩑝 𩑞 𩑟 𩑠 𩑡 𩑢 𩑣 𩑤 𩑥 𩑦 𩑧 𩑨 𩑩 𩑪 𩑫 𩑬 𩑭 𩑮 𩑯 𩑰 𩑱 𩑲 𩑳 𩑴 𩑵 𩑶 𩑷 𩑸 𩑹 𩑺 𩑻 𩑼 𩑽 𩑾 𩑿 𩒀 𩒁 𩒂 𩒃 𩒄 𩒅 𩒆 𩒇 𩒈 𩒉 𩒊 𩒋 𩒌 𩒍 𩒎 𩒏 𩒐 𩒑 𩒒 𩒓 𩒔 𩒕 𩒖 𩒗 𩒘 𩒙 𩒚 𩒛 𩒜 𩒝 𩒞 𩒟 𩒠 𩒡 𩒢 𩒣 𩒤 𩒥 𩒦 𩒧 𩒨 𩒩 𩒪 𩒫 𩒬 𩒭 𩒮 𩒯 𩒰 𩒱 𩒲 𩒳 𩒴 𩒵 𩒶 𩒷 𩒸 𩒹 𩒺 𩒻 𩒼 𩒽 𩒾 𩒿 𩓀 𩓁 𩓂 𩓃 𩓄 𩓅 𩓆 𩓇 𩓈 𩓉 𩓊 𩓋 𩓌 𩓍 𩓎 𩓏 𩓐 𩓑 𩓒 𩓓 𩓔 𩓕 𩓖 𩓗 𩓘 𩓙 𩓚 𩓛 𩓜 𩓝 𩓞 𩓟 𩓠 𩓡 𩓢 𩓣 𩓤 𩓥 𩓦 𩓧 𩓨 𩓩 𩓪 𩓫 𩓬 𩓭 𩓮 𩓯 𩓰 𩓱 𩓲 𩓳 𩓴 𩓵 𩓶 𩓷 𩓸 𩓹 𩓺 𩓻 𩓼 𩓽 𩓾 𩓿 𩔀 𩔁 𩔂

馬尺

とうきょうえき
東京駅から

新大阪駅しんおおさかえきまで新幹線しんかんせんに乗ったの



□ 駅前の広場で待ち合わせる。



□箱根駅伝のテレビ放送。



□電車の発車時刻を駅員に聞く。



洪港

港

神戸港

外国船が着く港

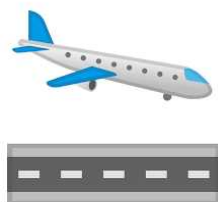


□ 漁港ぎようこうで栄さかえた

港町。



□ 空港に飛行機が着く。



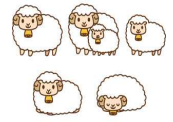
□ **港**をみなと開ひらくことを開港かいこうという。



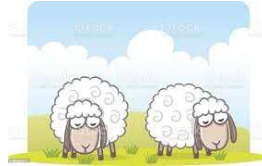
156

サイン

羊

羊の群れむ守っているのが牧羊犬ぼく

□羊が草を食べている。



□羊の皮をかぶったオオカミ。



□羊毛のセーターを着る。



157

サイン

駅

東京駅から

新大阪駅まで新幹線に乗った



□駅前の広場で待ち合わせる。



□箱根駅伝のテレビ放送。



□電車の発車時刻を駅員に聞く。



158

サイン

港

神戸港

外国船が着く港



□漁港で栄えた

港町。



□空港に飛行機が着く。



□港を開くことを開港という。



界

世界の人々みな仲間
心に境界は無い



世界地図で
中国を探す。



隣の家との境界。



自分の限界まで
全力投球。



期

二期は
一番長い学期です



秋は読書に良い時期です。



きっと成功すると期待している。



練習の期間を指定する。



勉

勉強が分かってきたぞ
もっと勉強するぞ



新しい勉強机を
買ってもらった。



毎日休まずに仕事をする
勤勉な父。



夜遅くまで勉強にいそしむ姉。



159

界

世界の人々みな仲間
心に境界は無い



サイン

☐ 世界地図で

中国を探す。



©DESIGNALIVE

☐ 隣の家との境界。

☐ 自分の限界まで

全力投球。



160

期

二期期は
一番長い学期です



サイン

☐ 秋は読書に良い時期です。

☐ きっと成功すると期待している。

☐ 練習の期間を指定する。


©HAKUJI - 630323

161

勉

勉強が分かってきたぞ
もっと勉強するぞ



サイン

☐ 新しい勉強机を

買ってもらった。


☐ 毎日休まずに仕事をする

勤勉な父。


☐ 夜遅くまで勉強にいそしむ姉。


級

君と僕

同じ学級 同級生だ



□ そろばんの三級に合格した。



□ 学級新聞第三号を発行する。



□ 四年生に進級する。



式

式場の飾りを作って

入学式



□ 卒業式の呼びかけ。



□ モンゴルの組み立て式の家。



□ 算数で習う式を
数式という。

$$5 \times 8 = 40$$

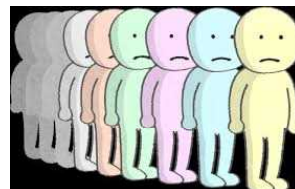
列

行列ができる

人気のラーメン店



□ 一列に整列する。



□ 列車が駅に着く。



□ 弓なりの形をした日本列島。



162

級

君と僕ぼく

同じ学級 同級生だ



サイン

□そろばんの三級に合格した。



□学級新聞第三号を発行する。



□四年生に進級する。



163

式

式場の飾りを作って

入学式



サイン

□卒業式の呼びかけ。



□モンゴルの組み立て式の家。



□算数で習う式を

数式という。

$$5 \times 8 = 40$$

164

列

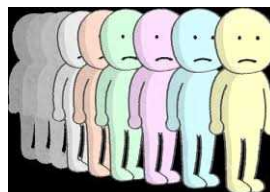
行列ができる

人気のラーメン店



サイン

□一列に整列する。



□列車が駅に着く。



□弓なりの形をした日本列島。



予

天気予報では

明日は晴れ



□ 明日の予定をメモ帳に書く。

(*「明日」は「あした」
とも読む)



□ 予習も大事です。

□ 予想外の大雪になった。



談

相談室

先生と面談する母



□ 友達と雑談する。



□ 日米両国の代表が
対談する。



□ 化け物の出る話が怪談。



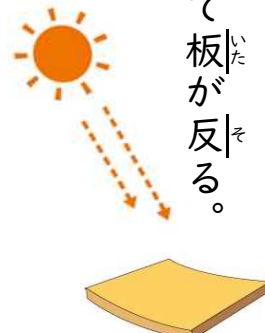
反

反対ばかり

していたことを反省する



□ 日に当たって板が反る。



□ 決まりに反する行いを
してはいけない。



□ ボールを手で持つのは反則だ。



165

サイン

予

天気予報^{ほう}では

明日は晴れ



□明日の予定をメモ帳に書く。



□予習も大事です。



□予想外の大雪になった。



166

サイン

談

相談室

先生と面談する母

□友達^{だち}と雑談^{ざつ}する。

□日米両国の代表が

対談する。

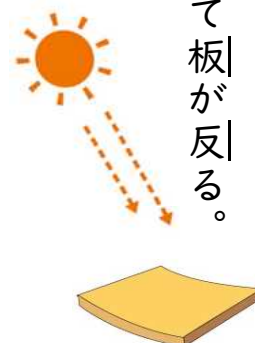
□化け物の出る話が怪談^{かい}。

167

サイン

反

反対ばかり

していたことを反省^{せい}する□日に当たって板が反^へる。□決まりに反^へする行いを

してはいけない。

□ボールを手で持つのは反則^{そく}だ。

注

熱湯を注ぐ時には
やけどに注意



新しく入った転校生に
みんなが注目した。

みんなが注目した。



注射は痛い。



食堂でラーメンを注文する。



暗

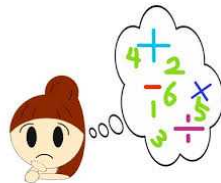
月も無く
真つ暗闇の暗夜です



暗い夜道を歩くのは苦手だ。



暗算で計算する。



繰り返し読んで暗記する。



168

サイン

注

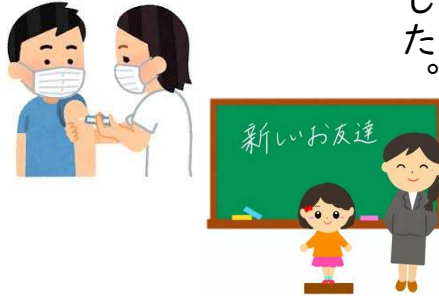
熱湯^{ねっ}を注^つぐ時^{とき}には
やけどに注^つ意^い



□新^{あたら}しく入^いった転校生^{てんこうせい}に

みんなが注^つ目^めした。

□注^{しや}射^{いた}は痛^{いた}い。



□食^ど堂^うでラーメンを注^つ文^{ぶん}する。



169

サイン

暗

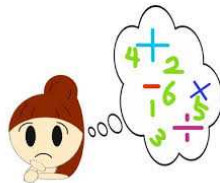
月^{つき}も無^なく
真^まっ暗^{やみ}闇^{やみ}の暗^{やみ}夜^やです



□暗^くい夜道^{やみち}を歩^あくのは苦^{くる}手^てだ。



□暗^く算^{さん}で計^{けい}算^{さん}する。



□繰^くり返^{かえ}し読^よんで暗^く記^きする。



2学期の漢字

たしかめ
18

91	90	89	88	87
負	役	進	落	助
今日の勝負は負けた。	当番の役目はきちんと果たす。	にぎやかに進む音楽隊の行進。	岩が落下。落ちたところに穴が開く。	作文の書き方を助言してもらおう。

たしかめ
19

96	95	94	93	92
根	屋	丁	区	勝
大きくて太い根だから大根だ。	屋上から向こうの家の屋根が見える。	三丁目十八番地。	勉強に区切りをつけて遊ぶ。	この勝負、どちらが勝つのか負けるのか。

たしかめ
20

101	100	99	98	97
主	童	打	球	投
食事の時、主に食べるものが主食だ。	童歌をみんなで歌った児童集会。	打者がヒットを打って試合に勝った。	地球儀で日本を見つける。	相手に球を投げ返す。

たしかめ
21

106	105	104	103	102
着	客	真	鉄	化
図書館は静かで落ち着く。	来客を客間にお通しする。	真実と思っていたら真ッ赤な嘘。	鉄道の線路は鉄でできている。	人間はサルから進化した。

たしかめ

18

87	さくぶんの かきかたを じよげんしてもらう。
88	いわがらつか。おちた ところに 穴 ^{あな} があく。
89	にぎやかに すすむ おんがく隊 ^{たい} の こうしん。
90	とうばんの やくめは きちんと 果 ^は たす。
91	きょうの 勝 ^{かつ} ぶは まけた。

たしかめ

19

92	この しょうぶ、どっちが かつのか まけるのか。
93	勉 ^{べん} きように くぎりをつけて あそぶ。
94	さんちようめ じゅうはちばんち。
95	おくじようから むこうの いえの やねが みえる。
96	おおきくて ふといね だから だいこんだ。

たしかめ

20

97	あいてに たまを なげかえす。
98	ちきゆう儀 ^ぎ で にほんを みつける。
99	だ者 ^{しゃ} が ヒットを うって 試 ^し あいにかつた。
100	わらべうたを みんなで うたった 児 ^こ どうしゆうかい。
101	しよくじの とき、おもに たべる ものが しゆしよくだ。

たしかめ

21

102	にんげんは サルから しんかした。
103	てつどうの せん路 ^ろ は てつで できている。
104	しんじつと おもっていたら まっかな 嘘 ^{うそ} 。
105	らいきやくを きやくまに おとおしする。
106	としよかんは 静 ^{しず} かで おちつく。

たしかめ

22

111	110	109	108	107
消	受	皮	院	送
火を消す車が消防車。	当番の仕事を引き受ける。	毛皮のコートを着た女の人。	けがをして病院に入院した。	電気を送る送電線。

たしかめ

23

116	115	114	113	112
昔	路	陽	運	荷
今と昔の生活を比べる。	通学路を通って登校する。	地球は太陽の回りを回っている。	荷物を運ぶ車の運転手。	野菜を市場に出荷する。

たしかめ

24

121	120	119	118	117
温	具	軽	両	服
温泉に入って体を温める。	明日は遠足、雨具の用意もする。	転んでも、身が軽いから軽傷だ。	道路の両側に歩道がある。	よそ行きの服に着替えて出かける。

たしかめ

25

126	125	124	123	122
指	整	短	美	度
指揮をする人の指先をよく見て歌う。	整理して、机の上が整った。	気が短くすぐ怒り出す短気な人。	美しい声を美声という。	温度計は、温度を調べる道具です。

たしかめ

22

107	でんきをおくる そうでんせん。
108	けがをして病いんに にゅういんした。
109	けがの コートをきた おんなのひと。
110	とうばんの しごとを ひきうける。
111	ひを けす くるまが しょう防しや。

たしかめ

23

112	や菜を いちばに しゅつかする。
113	にもつをはこぶ くるまの うん転しゆ。
114	ちきゆうは たいようの まわりを まわっている。
115	つうがくろを とおつて とうこうする。
116	いまと むかしの せいかつを 比べる。

たしかめ

24

117	よそいきの ふくに き替えて でかける。
118	どうろの りよう側 に ほど うがある。
119	転んでも、 みが かるいから けい傷だ。
120	あすは えんそく、 あまぐの よういも する。
121	おん泉に はいって からだを あたためる。

たしかめ

25

122	おんどけいは、 おんどを しらべる どうぐです。
123	うつくしい こえを びせい という。
124	きが みじかく すぐ 怒りだす たんきな ひと。
125	せいりして、 机の うえが ととのった。
126	し揮を する ひとの ゆびさきを よく みて うたう。

131	130	129	128	127
深	者	究	研	植
深い海の底 <small>そこ</small> にいる深海魚。	文を書いた人を筆者という。	大学で学問を究める。	昆虫 <small>こん</small> 研究者のファールブル。	植林は、山に木を植えること。

136	135	134	133	132
炭	流	飲	乗	代
炭火で焼き肉、炭酸 <small>さん</small> ジュースも飲む。	台風で流木が流れ着いた。	暑い時には麦茶を飲む。	乗車券 <small>けん</small> を買って電車に乗った。	品物を買う代わりに払 <small>はら</small> うお金が代金。

141	140	139	138	137
神	鼻	銀	和	平
大昔の神様の話を神話という。	鼻水が止まらず、耳鼻科へ行つた。	銀行にお金を預 <small>あず</small> ける。	日本人は、和服も洋服も着る。	平らな紙に平行線を書く。

146	145	144	143	142
薬	坂	医	歯	祭
薬局で風邪 <small>かぜ</small> の薬を買った。	急な坂道を上っていく。	医学の進歩で良い薬ができた。	永久歯 <small>えいきゆう</small> が虫歯になり、歯医者に行く。	お祭りの夜、花火が上がる。

たしかめ

26

1 3 1	1 3 0	1 2 9	1 2 8	1 2 7
ふかい	ぶんを	だいがくで	昆 ^{こん} ちゅうけんきゅうしゃの	しよくりんは、やまに
うみの	かいた	がくもんを	ファール。	きを
底 ^{そこ} に	ひとを	きわめる。		うえること。
いる	ひつしゃ			
しんかいぎよ。	という。			

たしかめ

27

1 3 6	1 3 5	1 3 4	1 3 3	1 3 2
すみびで	たいふうで	あつい	じようしゃ	しなものを
焼 ^や きに	りゅうぼくが	ときは	券 ^{けん} を	かう
たん酸 ^{さん} ジュースも	ながれついた。	むぎちやを	かって	かわりに
のむ。		のもう。	でんしゃに	払 ^{はら} う
			のった。	おかねが

たしかめ

28

1 4 1	1 4 0	1 3 9	1 3 8	1 3 7
おおむかしの	はなみずが	ぎんこうに	にほんじんは、わふくも	たいらな
かみさまの	とまらず、	おかねを	洋 ^{よう} ふくも	かみに
はなしを	じびかへ	預 ^{あず} ける。	きる。	へいこうせんを
しんわ	いった。			かく。
という。				

たしかめ

29

1 4 6	1 4 5	1 4 4	1 4 3	1 4 2
やつきよくで	きゆうな	いがくの	永久 ^{えいきゆう} しが	おまつりの
風邪 ^{かぜ} の	さかみちを	しんぽで	おしばに	よる、
くすりを	のぼっていく。	良い ^よ くすり	なり、	はなびが
かった。		が	はいしやに	あがる。
		できた。	いく。	

たしかめ

30

151	150	149	148	147
洋	対	他	湯	箱
太平洋をヨットで横断 <small>だん</small> した。	意見が対立しても対話で解決 <small>かい</small> 。	他の町に行けば、知らない他人ばかり。	湯をわかしてお茶を入れる。	ダンボール箱に荷物を詰める。

たしかめ

31

156	155	154	153	152
羊	拾	油	酒	湖
羊が草を食べている。	落とし物を拾って交番へ届けた。	ガソリンは石油から作った油です。	日本酒は、米から造るお酒です。	日本で一番大きい湖は琵琶湖。

たしかめ

32

161	160	159	158	157
勉	期	界	港	駅
新しい勉強机を買ってもらった。	二学期が一番長い学期です。	世界地図で中国を探す。	神戸港は、外国船が着く港だ。	東京駅から新幹線に乗る。

たしかめ

33

166	165	164	163	162
談	予	列	式	級
化け物の出る話が怪談。	予想外の大雪になった。	行列ができる、人気のラーメン店。	式場の飾りを作って入学式。	四年生に進級する。

たしかめ

30

1 5 1	1 5 0	1 4 9	1 4 8	1 4 7
たいへいようをヨットでおう断 <small>だん</small> した。	いけんがたいりつしてもたいわで解 <small>かい</small> けつ。	ほかのまちにいけば、しらないたにんばかり。	ゆをわかしておちやをいれる。	ダンボールばこににもつを詰 <small>つ</small> める。

たしかめ

31

1 5 6	1 5 5	1 5 4	1 5 3	1 5 2
ひつじがくさをたべている。	おとしものをひろってこうばんへ届 <small>とど</small> けた。	ガソリンはせきゆからつくったあぶらです。	にほんしゆは、こめから造 <small>つく</small> るおさけです。	にほんでいちばんおおきいみずうみは琵琶 <small>びわ</small> こ。

たしかめ

32

1 6 1	1 6 0	1 5 9	1 5 8	1 5 7
あたらしいべんきよう机 <small>つくえ</small> をかってもらった。	にがつきはいちばんながいがつきです。	せかいちずでちゅうごくを探 <small>さが</small> す。	こうべこうは、がいこくせんがつくみなとだ。	とうきようえきからしん幹 <small>かん</small> せんにのる。

たしかめ

33

1 6 6	1 6 5	1 6 4	1 6 3	1 6 2
ばけものではなしが怪 <small>かい</small> だん。	よそうがいのおおゆきになった。	ぎょうれつができる、にんきのラーメンてん。	しきじょうの飾 <small>かざ</small> りをつくってにゅうがくしき。	よねんせいにしんきゆうする。

169	168	167
暗	注	反
真 <small>ま</small> つ暗 <small>やみ</small> 闇 <small>やみ</small> の暗夜 <small>あんや</small> です。	熱 <small>ね</small> 湯 <small>つ</small> を注 <small>つ</small> ぐ時 <small>とき</small> には、やけどに注 <small>ちゅう</small> 意 <small>い</small> 。	反 <small>はん</small> 対 <small>たい</small> ばかりしていたことを反 <small>はん</small> 省 <small>せい</small> する。

169	168	167
まつくら <small>やみ</small> のあんやです。	熱 <small>ね</small> とうをそそぐときには、やけどにちゅうい。	はんたいばかりしていたことをはん省 <small>せい</small> する。

3年生で習う漢字

1	葉	31	配	61	皿	91	負	121	温	151	洋	181	第
2	起	32	住	62	委	92	勝	122	度	152	湖	182	福
3	速	33	身	63	員	93	区	123	美	153	酒	183	等
4	面	34	育	64	発	94	丁	124	短	154	油	184	定
5	向	35	守	65	島	95	屋	125	整	155	拾	185	宮
6	緑	36	決	66	寒	96	根	126	指	156	羊	186	宿
7	感	37	動	67	相	97	投	127	植	157	駅	187	追
8	豆	38	持	68	死	98	球	128	研	158	港	188	庭
9	物	39	問	69	君	99	打	129	究	159	界	189	旅
10	様	40	題	70	安	100	童	130	者	160	期	190	息
11	仕	41	部	71	急	101	主	131	深	161	勉	191	階
12	練	42	筆	72	橋	102	化	132	代	162	級	192	重
13	習	43	都	73	登	103	鉄	133	乗	163	式	193	畑
14	州	44	氷	74	血	104	真	134	飲	164	列	194	去
15	央	45	泳	75	申	105	客	135	流	165	予	195	礼
16	横	46	有	76	由	106	着	136	炭	166	談	196	待
17	倍	47	返	77	想	107	送	137	平	167	反	197	秒
18	館	48	遊	78	詩	108	院	138	和	168	注	198	病
19	事	49	開	79	集	109	皮	139	銀	169	暗	199	笛
20	号	50	全	80	次	110	受	140	鼻	170	悪	200	波
21	使	51	始	81	暑	111	消	141	神	171	県		
22	意	52	係	82	業	112	荷	142	祭	172	岸		
23	味	53	世	83	実	113	運	143	歯	173	放		
24	漢	54	終	84	農	114	陽	144	医	174	幸		
25	表	55	苦	85	命	115	路	145	坂	175	悲		
26	調	56	族	86	写	116	昔	146	薬	176	商		
27	柱	57	章	87	助	117	服	147	箱	177	昭		
28	所	58	曲	88	落	118	両	148	湯	178	帳		
29	取	59	板	89	進	119	軽	149	他	179	庫		
30	局	60	品	90	役	120	具	150	対	180	転		